●第6回「新たな学校づくり・社会教育施設づくり検討委員会」が開催されました！

第6回検討委員会では、①みんなで考える、学校施設のあり方について ②第4次日野市学校教育基本構想を具現化する空間 ③学校整備の方向性 の3点の議事につき、意見交換をいたしました。

【第6回検討委員会に関連する論点】

- 1) これからの時代の学校に必要な機能・諸室 オープンスペース、少人数授業
- 2) 新しい学習形態に対応した学習環境 教室空間、収納 など
- 3) 児童・生徒の特性を踏まえた多様な環境 ステップ教室、特別支援教室など

※各回の検討は「10の論点」を基本として進めております。第1回資料をご参照ください。

検討委員会の様子

学校模型やポスター、生徒のワークシートなどを展示、意見交換しました

●みんなで考える、学校施設のあり方

本年6月から7月にかけて、都立日野台高校の生徒皆さまとワークショップ形式（以下、「WS」）により、計3日間、意見交換を行いました。

WSでは、卒業生だからこそその視点で小中学校を振り返っていただき、「新たな時代の中学校モデル検討」を主題として2チーム制で意見を出し合っていました。

この期間、実在する企業の建築プロジェクトチームの一員という設定でWSを進め、理想とする学校施設や学習空間を生徒自ら模型（レゴブロック）で組み立て、その後中学校モデルの「イチ押し」をポスターで表現いただき、チーム対抗の「コンペティション（設計競争）」を行いました。教室の配置や安全性、移動動線など、高校生のアイデアからは多くの気づきや示唆をいただき、またWSの体験を通じて、「自分たちの未来は自分たちで築きあげることの重要性」に関する感想もご発言いただきました。

なお、生徒のコンペの様子については、翌日開催の検討委員会会場で作品展示とあわせて、実際のチーム発表の実際の映像を放映し各委員へ報告。高校生世代代表の声として、その発想や意見については今後策定の整備計画等へ反映してまいります。

Bチーム作成のポスター（優秀作品賞）

Aチーム建築の校舎模型

【出典】第6回検討委員会資料_1-41より

●学校整備の方向性

事務局より、小中学校それぞれの空間整備イメージを提示し、意見交換を行いました。

主に小学校は特別支援教室（ステップ教室）について、中学校は普通教室廻りについて意見交換いただき、委員からはクールダウン室の配置や教室との距離感、収納棚の必要性や多様な学びへ対応できるフレキシブルな空間づくりなど、多くのご意見をいただきました。

なお、中学校の空間構成については、

さらなる検討を重ね、第7回検討委員会でも引き続きご検討いただく予定です。

通常学級の空間のあり方（案）【出典】同資料1-18より

●第6回検討委員会における意見交換の様子

意見交換における主な意見

教材が多くなることで机も大きさが求められるが、あわせて収納棚についても考えなければならない。

中学校こそ体系的な学習が進めば多様な学びに対応できるフレキシブルな空間が必要になってくる。

普通教室の中だけでは、学びの広がりに限界がある。オープンスペースの設置により、子どもの学習意欲も高まり、のびやかに学習ができるのではないかな。

勉強の質問をしやすように職員室を教室の近くに設置してほしいとの声があった。交流やコミュニケーションも求めているのであろう。

これからの学びは、学年や学級という既存の枠を取り払い、その学びをどのようにハードが支えていくかがポイント。

教室、廊下、特別教室の単なる設置ではなく色々なことで子どもたちが交わりつつろく。学校の中でこれから空間をどう構築していくか大切な論点。

児童生徒が1人1台端末をもち、教員は大型モニターで授業を行う。同一空間にいらなくても授業参加できるということはこれからの学校空間を変容させるものであろう。

身近に感じる距離感の職員室や特別支援学級の配置等、生徒が集まり相談できる環境が求められている。

小学校ではオープンスペース等フレキシブルな学習環境や学年グループを検討しているが中学校はこのままでよいのか？

●市民の皆様からご意見を引き続き募集しています！

日野市教育委員会では、新たな学校づくり、社会教育施設づくりに対するご意見を市民の皆様より募集します。「●●な学校であってほしい」「もっと地域のみんなが利用できる学校であるといいな」など、学校施設の機能や利用について、皆様のお考えをぜひお寄せください。

ご意見は右の二次元コードからアンケート回答フォーム（ロゴフォーム）にてお寄せください。 ※令和6年9月現在で70件のご意見をいただきました。

二次元コード

●発行者：日野市教育委員会庶務課 新たな学校づくり担当 ●住所：〒191-8686 日野市神明1-12-1

●連絡先：電話：042-514-8698 ファックス：042-583-9684 Eメール：ksyomu@city.hino.lg.jp